# 平成30年度後期 「大学院博士前期課程学生による授業評価」 集計結果報告



令和元年7月

# 平成30年度後期「大学院博士前期課程学生による授業評価」の集計結果報告書

目 次

第1章	はじめに	
1. 1	大学院学生による授業評価調査について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	_
1. 2	授業評価調査 実施科目数	-
1. 3	授業評価調査 実施科目数 ····································	-
1.4	集計結果の評価の数値化の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
1.5	集計結果の表示法 ····································	3
第2章	博士前期課程 環境創生工学系専攻	
2. 1	専攻共通科目 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4
2. 2	コース別科目 物質化学コース ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
2. 3	コース別科目 化学生物工学コース ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
2. 4	コース別科目 環境建築学コース ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
2. 5	コース別科目 土木工学コース ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
2. 6	コース別科目 公共システム工学コース ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
2. 0	コースが行日 公共ノステムエキュース ************************************	
第3章	博士前期課程 生産システム工学系専攻	
<b>第3章</b> 3.1	専攻共通科目 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
3. 1 3. 2	コース別科目 機械工学コース ····································	6
3. Z 3. 3	コース別科目	6
3. 4	コース別科目 航空宇宙総合工学コース ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
3. 5	コース別科目 先進マテリアル工学コース ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
3. 6	コース別科目 応用物理学コース ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
** * *		
第4章	博士前期課程 情報電子工学系専攻 専攻共通科目 ····································	_
4. 1		9
4. 2	コース別科目 情報システム学コース ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
4. 3	コース別科目 知能情報学コース · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	9
4. 4	コース別科目 電気通信システムコース ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	S
4. 5	コース別科目 電子デバイス計測コース	6
第5章	博士前期課程 副専修科目	
5. 1	博士削期課程 副専修科目 副専修科目 系統的他コース履修科目 ······	1 C
5. 2	副専修科目 全学共通科目 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 C
5. 3	副専修科目 日本語科目	1 C
	博士前期課程 教育プログラム	
6. 1	MOT 教育プログラム ······	
6. 2	環境調和材料工学教育プログラム ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 1
第7章	履修の目的のまとめ(全科目)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 2
資料編		
	·成30年度後期時間割 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
2 亚	「成30年度教育システム委員会及び同授業評価WG名簿 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 2

#### 第1章 はじめに

#### 1.1 大学院学生による授業評価調査について

本学大学院の大学院生による授業評価は、平成26年度後期から、学部授業のアンケートと同じ内容の設問で試行してきた。平成27年度から設問内容の見直しを進め、平成28年度からは新しい設問内容で調査を実施することにした。コースによって調査科目数が少ないこともあり、調査結果の分析は実施していない。教員の授業改善、履修生の学修の改善に本調査結果が役立てば幸いである。

#### 1.2 授業評価調査 実施科目数

平成26年度後期から履修者数が15名以上の科目に加え、担当教員の希望があれば、履修者数が15名 未満の科目についても調査を実施している。

区 分	実施科目数
専攻共通科目 環境創生工学系専攻	0
コース別科目 物質化学コース	0
コース別科目 化学生物工学コース	1
コース別科目 環境建築学コース	3
コース別科目 土木工学コース	0
コース別科目 公共システム工学コース	1
専攻共通科目 生産システム工学系専攻	0
コース別科目 機械工学コース	3
コース別科目 ロボティクスコース	1
コース別科目 航空宇宙総合工学コース	2
コース別科目 先進マテリアル工学コース	2
コース別科目 応用物理学コース	3
専攻共通科目 情報電子工学系専攻	0
コース別科目 情報システム学コース	2
コース別科目 知能情報学コース	1
コース別科目 電気通信システムコース	0
コース別科目 電子デバイス計測コース	0
副専修科目 系統的他コース履修科目	0
副専修科目 全学共通科目	2
副専修科目 日本語科目	0
MOT教育プログラム	0
環境調和材料工学教育プログラム	0
슴計	21

#### 1.3 調査項目

平成28年度前期から用いている質問用紙を次頁に示す。大学院のカリキュラムの目的に即した設問となるよう設定しており、講義と演習で設問を区別していない。主専門科目として履修している場合は問10から問12に、副専修科目として履修した場合は問13と問14に回答するように場合分けしている。

# 大学院 (MC) 授業評価の質問用紙

### 学籍番号

この調査は、あなたが受けた授業についての意見を求めるものです。この調査は主として大学院教育の改善を目的として行うもので、あなたの回答は統計処理されたデータとして今後の教育改善に生かされます。用紙に学籍番号を記載していただきますが、あなたが不利益を受けることはありませんので、率直な回答をお願いいたします。

<u>科目名</u>
記入方法 1. HBより濃い黒鉛筆で記入して下さい。 2. 訂正する場合は、きれいに消して下さい。
<u>授業コード</u>
問1~14の質問に番号でお答え下さい。 (該当する番号に 〇 を記入して下さい。)
<b>&lt;共通&gt;</b>
<u>問1. 履修の目的はどれですか(複数回答可)</u> A. 必修科目なので B. 自分の研究に必要だと考えた C. 自分の将来の役立つと考えた D. 興味があった E. その他
問2. 授業の内容に満足していますか(受講して良かったですか。)
A. 非常に満足している   B. 満足している   C. どちらともいえない   D. あまり満足していない   E. 満足していない
<u>問3. 教員に熱意が感じられましたか。</u> A. 強くそう思う B. おおむねそう思う C. どちらともいえない D. あまりそう思わない E. まったくそう思わない
問4. 授業の内容は学部の授業を踏まえ、発展させた内容でしたか。
A. 強くそう思う B. おおむねそう思う C. どちらともいえない D. あまりそう思わない E. まったくそう思わない
問5. あなたのこの授業に関する学習時間は一週間あたり平均してどれ位でしたか。
A. 120 分以上 B. 90 分以上 120 分未満 C. 60 分以上 90 分未満 D. 30 分以上 60 分未満 E. 30 分未 E.
<u>問6. あなたの授業内容の理解度はどうでしたか。</u> A. 十分に理解できた B. 理解できた C. どちらともいえない D. あまり理解できなかった E. 理解できなかった
問7. 自力で考える力が付いたと思いますか。
A. 強くそう思う B. おおむねそう思う C. どちらともいえない D. あまりそう思わない E. まったくそう思わない
<u>問8. 自分の考え・意見を講義中に表現することはできましたか。</u> A. 強くそう思う B. おおむねそう思う C. どちらともいえない D. あまりそう思わない E. まったくそう思わない
問9. この授業はあなたの国際性を高める内容を含んでいましたか。
A. 強くそう思う B. おおむねそう思う C. どちらともいえない D. あまりそう思わない E. まったくそう思わない
<主専修として履修している場合は以下の問10~12に回答して下さい。>
<u>問10. あなたの専門に役立つ内容でしたか。</u>
A. 強くそう思う B. おおむねそう思う C. どちらともいえない D. あまりそう思わない E. まったくそう思わない
<u>問11. この授業を通じて科学・技術の問題の分析能力が高まったと思いますか。</u> A. 強くそう思う B. おおむねそう思う C. どちらともいえない D. あまりそう思わない E. まったくそう思わない
問12. この授業を通じて科学・技術の問題を解決する能力が高まったと思いますか。
<u> </u>
<副専修科目として履修している場合は以下の問13~14に回答して下さい。>
問13. あなたの視野を拡げるのに役立つと思われましたか。
A. 強くそう思う B. おおむねそう思う C. どちらともいえない D. あまりそう思わない E. まったくそう思わない
<u>問14. 社会における複雑な問題の解決策を見いだす能力が高まったと思いますか。</u> A. 強くそう思う B. おおむねそう思う C. どちらともいえない D. あまりそう思わない E. まったくそう思わない
くこの授業・演習について思ったことを自由に記述して下さい。>
でいた。 問15. この授業・演習への感想意見および要望があれば記述して下さい。(複数教員担当の場合は該当する教員名も記述
してください。)

**2** (様式: H 2 8 ~)

#### 1.4 集計結果の評価の数値化の方法

設問への回答の集計・分析として以下を行った。

#### (1)科目別の評価結果の数値化

問2から問14の回答は5段階の選択肢を用意した。各設問への回答で最も評価の高いものを5点、最も評価の低いものを1点へ対応させた5段階の数値へ変換し、科目毎に各設問の平均値を算出した。

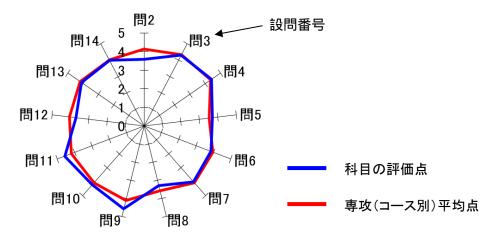
### (2)コースの平均点の算出

コース毎に、評価調査を実施した科目全体を母集団とし、設問毎の平均点を算出した。

#### 1.5 集計結果の表示法

第2章から第6章まで専攻毎に集計結果をまとめ、コース毎に集計結果を表にまとめた。また、問2から問14の集計結果を科目毎にレーダーチャートで示した。レーダーチャートの意味は下図の通りである。

授業Code 科目名



各科目の問1の集計は第7章にまとめて示した。

### 第2章 博士前期課程 環境創生工学系専攻についての授業評価

2.1 専攻共通科目(環境創生)

回収数:0

2.2 コース別科目 物質化学コース

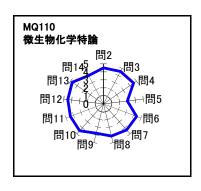
回収数: 0

2.3 コース別科目 化学生物工学コース

回収数: 1

#### 講義•演習

	授業 開講 コート 学科	科目名	学年 必修 選択	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	アンケート 回収数
	コース別科目 環境創生工学	学系専攻 化学生物工学コー	-ス 全体の最高点	4.50	4.57	4.57	3.00	4.43	4.36	4.14	3.79	4.50	4.43	4.50	4.75	4.00	
	コース別科目 環境創生工学	学系専攻 化学生物工学コー	-ス 全体の最低点	4.50	4.57	4.57	3.00	4.43	4.36	4.14	3.79	4.50	4.43	4.50	4.75	4.00	
	コース別科目 環境創生工学	学系専攻 化学生物工学コー	-ス 全体の平均点	4.50	4.57	4.57	3.00	4.43	4.36	4.14	3.79	4.50	4.43	4.50	4.75	4.00	
1	MQ110 化学生物 7	微生物化学特論		4.50	4.57	4.57	3.00	4.43	4.36	4.14	3.79	4.50	4.43	4.50	4.75	4.00	14

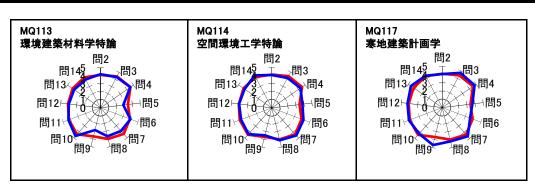


# 2.4 コース別科目 環境建築学コース

回収数:3

#### 講義·演習

	HT 720 /	<u> </u>																	
	授業 コート <sup>*</sup>	開講 学科	科目名	学年 選		問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	アンケート 回収数
	コース別科	斗目 環境創生	エ学系専攻 環境建築学コース	ス 全体の最高	高点	4.20	4.77	4.77	3.81	4.19	4.67	4.23	4.69	4.71	4.33	4.25	4.63	4.55	
	コース別科	斗目 環境創生	エ学系専攻 環境建築学コース	ス 全体の最低	点	4.06	4.19	4.31	2.87	3.62	3.87	3.67	2.87	4.25	4.07	4.00	4.00	4.00	
	コース別科	斗目 環境創生	エ学系専攻 環境建築学コース	ス 全体の平均	自点	4.11	4.43	4.54	3.46	3.93	4.37	4.01	3.69	4.43	4.23	4.11	4.24	4.31	
1	MQ113	環境建築	環境建築材料学特論	選	択	4.20	4.33	4.53	2.87	4.00	3.87	3.67	2.87	4.71	4.29	4.00	4.00	4.00	15
2	MQ114	環境建築	空間環境工学特論	選	択	4.06	4.19	4.31	3.81	4.19	4.56	4.13	3.50	4.33	4.07	4.07	4.09	4.55	16
3	MQ117	環境建築	寒地建築計画学	選	択	4.08	4.77	4.77	3.69	3.62	4.67	4.23	4.69	4.25	4.33	4.25	4.63	4.38	13



### 2.5 コース別科目 土木工学コース

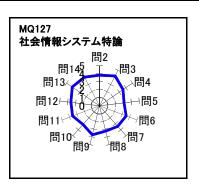
回収数:0

# 2.6 コース別科目 公共システム工学コース

回収数: 1

# 講義·演習

	授業 開講コート・ 学科	科目名	学年 必修 選択	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	アンケート 回収数
	コース別科目 環境創生工学系	専攻 公共システムエ学コー	−ス 全体の最高点	3.83	4.22	3.57	3.09	3.57	3.43	3.26	3.74	3.11	3.60	3.60	4.14	4.05	
	コース別科目 環境創生工学系	専攻 公共システムエ学コー	−ス 全体の最低点	3.83	4.22	3.57	3.09	3.57	3.43	3.26	3.74	3.11	3.60	3.60	4.14	4.05	
	コース別科目 環境創生工学系	専攻 公共システムエ学コー	−ス 全体の平均点	3.83	4.22	3.57	3.09	3.57	3.43	3.26	3.74	3.11	3.60	3.60	4.14	4.05	
1	MQ127 公共シス 社	会情報システム特論	選択	3.83	4.22	3.57	3.09	3.57	3.43	3.26	3.74	3.11	3.60	3.60	4.14	4.05	23



#### 第3章 博士前期課程 生産システム工学系専攻についての授業評価

3.1 専攻共通科目 (生産システム)

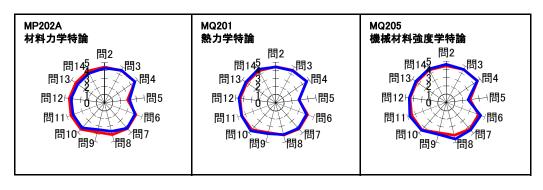
回収数:0

3.2 コース別科目 機械工学コース

回収数: 3

#### 講義•演習

	授業 コート <sup>*</sup>	開講 学科	科目名	学年	必修 選択	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	アンケート 回収数
	コース別科	‡目 生産システ	・ムエ学系専攻 機械エ学コー	ス全体の	の最高点	4.63	4.58	4.65	3.15	4.47	4.47	4.58	4.00	4.65	4.74	4.59	4.50	4.67	
	コース別科	‡目 生産システ	ムエ学系専攻 機械エ学コー	ス全体の	の最低点	4.31	4.47	4.58	2.68	4.06	4.24	3.69	3.46	4.21	4.21	4.21	4.07	4.14	
	コース別科	↓目 生産システ	ム工学系専攻 機械工学コー	ス全体の	の平均点	4.45	4.52	4.61	2.91	4.20	4.33	4.11	3.80	4.46	4.49	4.44	4.36	4.46	
1	MP202A	機械工学	材料力学特論	1	選択	4.31	4.58	4.62	3.15	4.08	4.27	3.69	3.46	4.21	4.21	4.21	4.07	4.14	26
2	MQ201	機械工学	熱力学特論	1	選択	4.41	4.47	4.65	2.88	4.06	4.24	4.06	3.94	4.65	4.53	4.59	4.50	4.67	17
3	MQ205	機械工学	機械材料強度学特論	1	選択	4.63	4.53	4.58	2.68	4.47	4.47	4.58	4.00	4.53	4.74	4.53	4.50	4.58	19

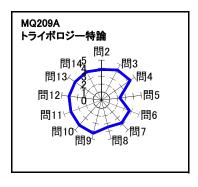


### 3.3 コース別科目 ロボティクスコース

回収数: 1

#### 講義·演習

H1772 771																
授業 開講 コート・ 学科	科目名	学年 必修 選択	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	アンケート 回収数
コース別科目 生産システム	工学系専攻 ロボティクスコー	-ス 全体の最高点	3.82	4.27	4.36	2.30	3.73	3.82	3.45	4.27	4.18	4.09	4.09	4.00	4.00	
コース別科目 生産システム	工学系専攻 ロボティクスコー	-ス 全体の最低点	3.82	4.27	4.36	2.30	3.73	3.82	3.45	4.27	4.18	4.09	4.09	4.00	4.00	
コース別科目 生産システム	工学系専攻 ロボティクスコー	−ス 全体の平均点	3.82	4.27	4.36	2.30	3.73	3.82	3.45	4.27	4.18	4.09	4.09	4.00	4.00	
1 MQ209A ロボ ト	トライボロジー特論	1 選択	3.82	4.27	4.36	2.30	3.73	3.82	3.45	4.27	4.18	4.09	4.09	4.00	4.00	11

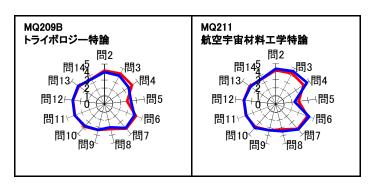


# 3.4 コース別科目 航空宇宙総合工学コース

回収数: 2

### 講義・演習

	授業 コード	開講 学科	科目名	学年	必修 選択	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	アンケート 回収数
	コース別科	目 生産システムコ	工学系専攻 航空宇宙総合工学⊐	一ス 全体	の最高点	4.36	4.59	4.68	3.33	4.41	4.18	3.45	3.33	3.90	4.00	4.00	4.00	3.60	
	コース別科	目 生産システムコ	工学系専攻 航空宇宙総合工学⊐	一ス 全体	の最低点	4.00	4.00	3.67	2.36	4.00	4.00	3.00	3.33	3.67	3.90	3.95	3.80	3.50	1 \ I
	コース別科	目 生産システムコ	工学系専攻 航空宇宙総合工学コ	一ス 全体	の平均点	4.18	4.30	4.17	2.85	4.20	4.09	3.23	3.33	3.79	3.95	3.98	3.90	3.55	
1	MQ209B	航空宇宙	トライボロジー特論	1	選択	4.00	4.00	3.67	3.33	4.00	4.00	3.00	3.33	3.67	4.00	4.00	4.00	3.50	3
2	MQ211	航空宇宙	航空宇宙材料工学特論	1	必修	4.36	4.59	4.68	2.36	4.41	4.18	3.45	3.33	3.90	3.90	3.95	3.80	3.60	22

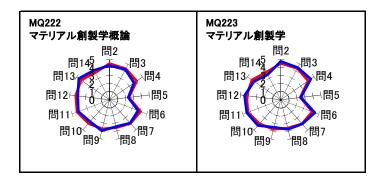


# 3.5 コース別科目 先進マテリアル工学コース

回収数: 2

### 講義·演習

	授業 コート <sup>*</sup>	開講 学科	科目名	学年	必修 選択	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	アンケート 回収数
	コース別科目	目 生産システムニ	□学系専攻 先進マテリアルエ学コ	コース 全体	の最高点	4.75	4.50	4.50	2.50	4.50	4.00	3.75	4.00	4.25	4.50	4.50	4.67	4.17	
	コース別科目	目 生産システムコ	□学系専攻 先進マテリアルエ学コ	コース 全体	の最低点	4.27	4.27	3.73	2.36	3.82	3.91	3.45	3.50	3.67	4.17	4.00	4.00	3.50	
	コース別科目	目 生産システムコ	□学系専攻 先進マテリアルエ学コ	コース 全体	の平均点	4.51	4.39	4.11	2.43	4.16	3.95	3.60	3.75	3.96	4.33	4.25	4.33	3.83	
1	MQ222	先進マテ	マテリアル創製学概論	1	選択	4.27	4.27	3.73	2.36	3.82	3.91	3.45	4.00	3.67	4.17	4.00	4.67	4.17	11
2	MQ223	先進マテ	マテリアル創製学		選択	4.75	4.50	4.50	2.50	4.50	4.00	3.75	3.50	4.25	4.50	4.50	4.00	3.50	4

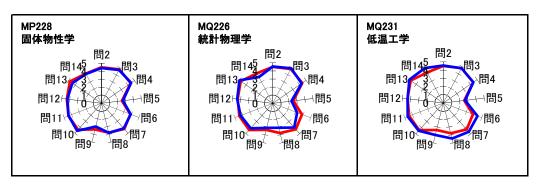


# 3.6 コース別科目 応用物理学コース

回収数:3

### 講義•演習

	授業 コート <sup>*</sup>	開講 学科	科目名	学年	必修 選択	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	アンケート 回収数
	コース別科	-目 生産システ	ムエ学系専攻 応用物理学コー	-ス 全体	の最高点	4.56	4.89	4.50	2.70	4.44	4.67	4.44	4.00	4.60	4.63	4.43	5.00	4.80	
	コース別科	目 生産システム	ム工学系専攻 応用物理学コー	-ス 全体	の最低点	4.40	4.70	4.33	2.33	3.22	4.00	3.11	3.00	4.13	4.25	4.30	4.43	3.67	
	コース別科	-目 生産システ	ムエ学系専攻 応用物理学コー	-ス 全体	の平均点	4.50	4.79	4.43	2.57	3.86	4.29	3.79	3.38	4.41	4.43	4.37	4.81	4.20	
1	MP228	応用物理	固体物性学		選択	4.40	4.70	4.50	2.70	3.90	4.20	3.80	3.00	4.60	4.40	4.30	4.43	4.14	10
2	MQ226	応用物理	統計物理学		選択	4.56	4.89	4.33	2.33	3.22	4.00	3.11	3.13	4.13	4.25	4.43	5.00	3.67	9
3	MQ231	応用物理	低温工学	1	選択	4.56	4.78	4.44	2.67	4.44	4.67	4.44	4.00	4.50	4.63	4.38	5.00	4.80	9



### 第4章 博士前期課程 情報電子工学系専攻についての授業評価

4.1 専攻共通科目(情報電子)

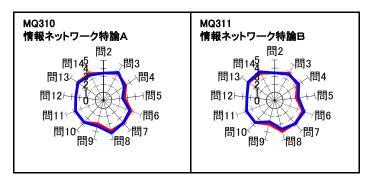
回収数:0

4.2 コース別科目 情報システム学コース

回収数: 2

### 講義∙演習

	授業コート・	開講 学科	科目名	学年	必修 選択	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	アンケート 回収数
	コース別科	目 情報電子工	学系専攻 情報システム学コー	-ス 全体(	の最高点	3.41	3.96	3.59	2.94	3.88	3.82	4.22	3.30	3.67	3.75	3.50	4.00	4.00	
	コース別科	目 情報電子工	学系専攻 情報システム学コー	-ス 全体(	の最低点	3.41	3.65	3.17	2.39	3.52	3.74	3.65	2.71	3.64	3.73	3.45	3.86	3.57	
	コース別科	目 情報電子工	学系専攻 情報システム学コー	-ス 全体(	の平均点	3.41	3.80	3.38	2.66	3.70	3.78	3.93	3.01	3.65	3.74	3.48	3.93	3.79	
1	MQ310	情報シス	情報ネットワーク特論A		選択	3.41	3.96	3.17	2.39	3.52	3.74	4.22	3.30	3.67	3.75	3.50	3.86	3.57	23
2	MQ311	情報シス	情報ネットワーク特論B		選択	3.41	3.65	3.59	2.94	3.88	3.82	3.65	2.71	3.64	3.73	3.45	4.00	4.00	17

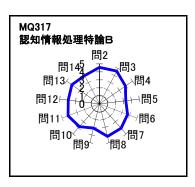


# 4.3 コース別科目 知能情報学コース

回収数:1

### 講義·演習

	授業コート	開講 学科	科目名	学年	必修 選択	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	アンケート 回収数
	コース別科	目 情報電子コ	Ľ学系専攻 知能情報学⊐一.	ス 全体(	の最高点	4.56	4.63	3.94	3.31	3.75	4.06	4.19	3.13	3.80	4.20	3.93	4.20	4.00	
	コース別科	目情報電子二	エ学系専攻 知能情報学コー	ス 全体(	の最低点	4.56	4.63	3.94	3.31	3.75	4.06	4.19	3.13	3.80	4.20	3.93	4.20	4.00	
	コース別科	目情報電子コ	□学系専攻 知能情報学コー	ス 全体(	の平均点	4.56	4.63	3.94	3.31	3.75	4.06	4.19	3.13	3.80	4.20	3.93	4.20	4.00	
1	MQ317	知能情報	認知情報処理特論B	1	選択	4.56	4.63	3.94	3.31	3.75	4.06	4.19	3.13	3.80	4.20	3.93	4.20	4.00	16



4.4 コース別科目 電気通信システムコース

回収数: 0

4.5 コース別科目 電子デバイス計測コース

回収数: 0

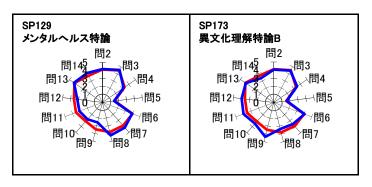
### 第5章 博士前期課程 副専修科目についての授業評価

5.1 副専修科目 系統的他コース履修科目 回収数: 0

5.2 副専修科目 全学共通科目 回収数: 2

### 講義·演習

	授業 コート	開講 学科	科目名	学年	必修 選択	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	アンケート 回収数
	コース別	科目 副専修	多科目 全学共通科目:	全体の	最高点	4.17	4.58	3.50	1.63	4.06	4.21	4.25	4.38	3.50	4.00	4.00	4.33	4.14	
	コース別	科目 副専修	多科目 全学共通科目:	全体の	最低点	4.06	4.44	3.21	1.46	3.96	3.56	3.38	2.58	2.82	3.09	3.18	4.20	3.38	
	コース別	科目 副専修	多科目 全学共通科目:	全体の	平均点	4.11	4.51	3.35	1.54	4.01	3.89	3.81	3.48	3.16	3.55	3.59	4.27	3.76	
1	SP129	全学共通	メンタルヘルス特論			4.17	4.58	3.21	1.46	3.96	4.21	4.25	2.58	2.82	3.09	3.18	4.33	4.14	24
2	SP173	全学共通	異文化理解特論B		選択	4.06	4.44	3.50	1.63	4.06	3.56	3.38	4.38	3.50	4.00	4.00	4.20	3.38	16



5.3 副専修科目 日本語科目 回収数: 0

# 第6章 博士前期課程 教育プログラム科目についての授業評価

6.1 MOT教育プログラム 回収数: 0

6.2 環境調和材料工学教育プログラム 回収数: 0

### 第7章 博士前期課程 全科目 履修の目的 (問1)

- 1.履修の目的はどれですか(複数回答可)
  - A 必修科目なので
  - B 自分の研究に必要だと考えた
  - C 自分の将来の役立つと考えた
  - D 興味があった
  - E その他

_									
	授業コード	回答選択肢	Α	В	С	D	E	総和	回収数
	[文未] [[	科目名			回答数			<b>ቅራ</b> ተሀ	凹収奴
1	MQ110	微生物化学特論	5	9	3	1	0	18	14
2	MQ113	環境建築材料学特論	10	8	5	3	0	26	15
3	MQ114	空間環境工学特論	11	4	3	3	0	21	16
4	MQ117	寒地建築計画学	8	2	5	0	0	15	13
5	MQ127	社会情報システム特論	5	2	7	5	4	23	23
6	MP202A	材料力学特論	15	3	8	4	1	31	26
7	MP228	固体物性学	3	8	2	3	0	16	10
8	MQ201	熱力学特論	17	1	0	0	0	18	17
9	MQ205	機械材料強度学特論	17	2	1	1	0	21	19
10	MQ209A	トライボロジー特論	7	5	2	1	0	15	11
11	MQ209B	トライボロジー特論	0	0	1	2	0	3	3
12	MQ211	航空宇宙材料工学特論	21	2	3	1	0	27	22
13	MQ222	マテリアル創製学概論	2	5	1	2	2	12	11
14	MQ223	マテリアル創製学	2	2	0	1	0	5	4
15	MQ226	統計物理学	2	5	3	4	0	14	9
16	MQ231	低温工学	1	7	2	1	1	12	9
17	MQ310	情報ネットワーク特論A	7	7	4	6	3	27	23
18	MQ311	情報ネットワーク特論B	4	6	3	3	2	18	17
19	MQ317	認知情報処理特論B	1	3	3	8	3	18	16
20	SP129	メンタルヘルス特論	2	1	3	17	4	27	24
21	SP173	異文化理解特論B	7	2	3	4	1	17	16

# 資料編

- 1. 平成30年度後期時間割
- 2. 平成30年度教育システム委員会及び同授業評価WG名簿

1年次]
[博士前期課程
大学院授業時間割
平成30年度後期

9時限 16:15~17:00 10時限 17:00~17:45

7時限 14:35~15:20 8時限 15:20~16:05

5時限 12:55~13:406時限 13:40~14:25

3時限 10:25~11:10 4時限 11:10~11:55

1時限 8:45~9:30 2時限 9:30~10:15

	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	デートメ	- 作為中報工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作	X-L:	環境創生工学系専攻電指建築学コース	+	十木T学コース	と一口高工ワイン	
	第3クオーター(3Q)	第4クオーター(40)	第3クオーター(3Q)		第3クオーター(3Q) 第4クオーター(4Q)	第3クオーター(30)	第4クオーター(40)	第3クオーター(3Q) 第4クオーター(4Q)	Ø
- 0 ε 4		環境プロセスエ学特論(環)★ MQ104 大平 C154	**	生物有機化学特論 MP109 上井 H320					
5 7						水防災工学	水防災工学特論 MQ120A	水防災工学特論 MQ120B	
ထ တ 🤅						木村(克), 1	中津川 A250	木村(克)、中津川 A250 災害心理学特論 MQ125	
2 1					空間環境工学特論 MQ114 市村 Y103			1707 Hill	
ε 4						地盤防災工学 加州村(走	地盤防災工学特論 MQ121A 川村(志) C203	地盤防災工学特論 MQ121B 川村(志) C203	
1 0 2		物理化学特論 MQ103 65本 1330	バイオ機器分析特論 MQ112 3	有機合成化学特論 MQ107 中配(埔) 1906	ハトウロ A2+4m か神七社 中			社会情報システム特論(シ)★ MQ127 小川 C203 ☆************************************	I
<b>-</b> 8 6		DZ5T XXX		(幸) 0Z00 (+) 1Z(1)	- 基礎構造字符編 MQ116 永井(宏)A249 │			1.74株 宮調   MQ128   大山 N103	J
은 <b>-</b> 0		単位操作柱論 MO105			 寒地建築計画学 MQ117   岸本(墓) C104				
1 ω 4			微生物化学特論 MQ108 矢島 H320	; MQ108					
വ വ								法政策特論 MQ126 清末 Q505	
V 8					環境建築材料学特論 MQ113 濱 A249	交通運輸工	交通運輸工学 MQ118 有村 A250	論理的思考(数)★ MQ123 松本(ま) Q502	
9 10								地方行政特論 MP134 永井(真) Q506	
1		電気化学特論 MP105 高瀬(舞) H320							
8 4	量子化学特論 高瀬(舞	量子化学特論(マ)★ MQ101 高瀬(舞) H320	生命科学特論 MQ111 日比野 Y302	MQ111 302	構造解析特論 MQ115 高瀬(裕) C203				
9	分子科学特論	分子科学特論(マ)★ MQ102 太田 C107							
V 8 6 5									
- 0 g 4		移動現象特論 MQ106 山中 H320							
9 7 0						社会基盤管3 未定(窓口:浅E	社会基盤管理学 MQ122A 未定(窓口:浅田)(隔週) C305	社会基盤管理学 MQ122B 未定(窓口:浅田)(隔週)C305	
o 0						弾塑性 <sup>含</sup> 西(窓口: /J	弾塑性学 MQ119 西(窓口:小室) C104		, ,
果 智	環境創生工学特別ゼミナール 環境創生工学特別研究 I 環境創生工学特別講義A	ゼミナール  なな 等別研究   なな 特別講義 A なな	環境創生工学特別ゼミナール I 環境創生工学特別研究 I 文 環境創生工学特別講義A A	ナール 1 なな 研究 1 なな 講義 A なな	環境創生工学特別ゼミナール1 なな 環境創生工学特別研究1 なな 環境創生工学特別講義B なな 建築インターンシップ なな	環境創生工学特別ゼミナール1 環境創生工学特別研究1 A 環境創生工学特別講義B A	ゼミナール 1 ☆☆ 寺別研究 1 ☆☆ 寺別講義 B ☆☆	環境創生工学特別ゼミナールI ☆☆環境創生工学特別研究 I ☆☆環境創生工学特別講義B ☆☆長期インターンシップ MP135	
								環境科学特論 MO124 小島	
中業									
1									

<sup>※ 【★】</sup>の科目は系統的他コース科目です。自コースの学生については、自コース科目の履修となります。 ※ インターンシップの関修登録はCAMPUS SQUAREを使用しません。シラバス・掲示等で確認すること。 ※ 女々…前期からの通年科目

機械エ学コース 第4クオーター(4Q) (01 熱工学特論 MQ202 清水 C206	ロボティクスコース 第3クオーター(3Q) 第4クォーター(4Q)	生産システム工学系専攻 航空宇宙総合工学コース 第3クオーター(3Q) 第4クオーター(4Q)	先進マテリアル工学コース     第3クオーター(3Q)   第4クオーター(4Q)     マテリアル強度学特論A MQ243   マテリアル強度学特論B MQ244       本本(3L) N404     本本(3L) N404	応用物理学コース 第3クォーター(3Q) 第4クォーター(4Q) 版射線物理学(計)★ MQ232 高野 G306
		航空宇宙材料工学特論 MQ211 航空宇宙通信工学特論 MQ235 境 C208		
				围体物件学 MP228
	トライボロジー特論 MQ209A システム情報工学特論 MQ208 風間 C204 光センシング特論(計)★ MQ207 船水 N306	トライボロジー特論 MQ209B 風間 C204	マテリアル創製学概論(マ)★ MO222 平井、佐々木(眞)、葛谷 N209 平井、佐々木(眞) N209	(低温工学(エ)★ MQ231 任温物理学 MQ230 柴山 J205 柴山 J205 生山 MQ238 生物物性学 MQ228 澤田 Y502
			マテリアル加エプロセス学A マテリアル加エプロセス学B MQ241 安藤 N207 MQ242 安藤 N207	統計物理学 MQ226 松元 C206 誘電体物理学 MQ227 磯田 K311
_	加エシステム学特論 MQ330B 寺本 N405 材料力学特論 MP202B 藤木 N405			応用光学特論 MQ229 宮永 A249
1	学外インターンシップ(長期) なな 学外インターンシップ(短期) なな 生産システム工学設計・実験 なな 生産システム工学特別研究 I なな	学外インターンシップ(長期) なな学外インターンシップ(短期) なな学外インターンプリーを題別・なな生産システム工学設計・実験 なな生産システム工学特別研究 1 なな生産システム工学特別研究 1 なな	学外インターンシップ(長期) なな学外インターンシップ(短期) なな学外インターンンジリ・実験 なな生産システム工学設計・実験 なな生産システム工学特別研究 I なな	学外インターンシップ(長期) なな学外インターンシップ(長期) なな学外インターンシップ(短期) なな生産システム工学設計・実験 なな生産システム工学特別研究 I なな
1	生産システム工学特別講義A なな生産システム工学特別講義B なな生産システム工学特別講義B なな医用機械構成学特論 MQ206B 寺本、藤木、花島	生産システム工学特別講義A ☆☆生産システム工学特別講義B ☆☆高温複合材特論 MQ212 青木(窓口:樋口)将来型推進技術特論 MQ236 小島(孝)(窓口:内海)	生産システム工学特別講義A なな生産システム工学特別講義B なな生産システム工学特別講義B なな	生産システム工学特別講義A なな生産システム工学特別講義B なな生産システム工学特別講義B なな

※【★】の科目は系統的他コース科目です。自コースの学生については、自コース科目の履修となります。 ※ インターンシップの履修登録はCAMPUS SQUAREを使用しません。シラパス・掲示等で確認すること。 ※ 女女…前期からの通年科目

				* 1 P		情報電子工学系専攻		THE CHAPTER PROPERTY.	ı
	-	第3クオーター(3Q)	第4クオーター(4Q)	第3クオーター(3Q)	第4クオーター(4以)	第37オーター(3Q)	第4クオーター(40)	第3クオーター(30)	第4クオーター(4Q)
1	E 8 4	量子工学特論 MQ307A 中根 A249		量子工学特論 MQ307B 中根 A249					知能システム学特論B MQ329 渡邉(真) V102
115-75-76-18 at 2000   115-75-26-18 at 2000	盟	応用数理工学特論 MP320 加藤 C203	,	応用数理工学特論 MP320 加藤 C203		応用数理工学特論 MP320 加藤 C203		応用数理工学特論 MP320 加藤 C203	
1	H 8 0								
1	- e	計測システム特論 MQ309A		計測システム特論 MQ309B					
1	۲ ع د	加野 Y202 量子工学特論 ※※		加野 Y202 量子工学特論 ※※					
1	4 ω	中根 A249 プラズマエ学特論 MQ302A		中根 A249 プラズマエ学特論 MQ302B					知能システム学特論A MQ318 倉重 V102
1	9 7 0	個佟 Y202		個杉 Y202					
1	න ග ද								
1 日	- 0 E						情報ネットワーク特論A(シ)★ MG310 知中 R205	認知情報処理特論B MQ317 佐賀 R205	
1	4 დ	プラズマエ学特論 ※※		プラズマエ学特論 ※※			:		
1	9 / 8	/但依 Y202		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		情報メティアエ字特譜B MQ313 岡田 R106	情報ネットワーク特識B(シ)★ MQ311 本田 R205		
1	o 6 -								
A	0 B			計測システム特論 ※※					
Data Cold   Da	4 4		•			2.2. 兔世形十四条田七		《《 原学证 日 東田 七	
(1)       (2)       (3)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4) </td <td>1 0 0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>らた数年十十年 ※※</td> <td></td> <td>が H X X X X X X X X X X X X X X X X X X</td> <td></td>	1 0 0					らた数年十十年 ※※		が H X X X X X X X X X X X X X X X X X X	
Data	~ @ o s			半導体集積回路特論 MQ306 宿田 N104					
応用電磁気学特論 M0305A       応用電磁気学特論 M0305B       計算機代数システム特論(数)★ MD315B       計算機代数システム上特語(数)★ MD315B       <	2 - 2								知能情報学総合特論 MQ324
5日電磁気学特論 M0305A       応用電磁気学特論 M0305B       計算機代数システム特論(数)★ M0315B       計算機代数システム特額(数)★ M0315B       計算機代数システム特額(数)★ M0315B       対算機化数システム共享セミナール       本本 情報エ学セミナール       本本 情報電子セミナール       本本 情報電子エ学セミナール       本本 情報電電子エ学性知識型       本本 情報電電子エ学性知識型       本本 情報電電子エ学性知識型       本本 情報電電子エ学性知識型       本本 情報電電子エ学性知識型       本本 情報電電子工学性知識型       本本 情報電電子工学社の報       本本 情報電電子工学社の報       本本 情報電電子工学社の報       本本 情報電電子工学工学工学工学工学工学工学工学工学工学工学工学工学工学工学工学工学工学工	ω 4								董 R106
9   電気電子工学ゼミナールI なな 情報工学ゼミナールI なな 情報工学ゼミナールI なな 情報工学ゼミナールI なな 情報工学ゼミナールI なな 情報工学ゼミナールI なな 情報エ学ゼミナールI なな 情報エ学ゼミナールI なな 情報電子工学特別研究 I な女 情報電子工学特別研究 I な女 情報電子工学特別研究 I な女 情報電子工学特別研究 I なな 情報電子工学技別流知	□ 0	伝送工学特論 MQ304 川口 A250	応用電磁気学特論 MQ305A 川口 A250		応用電磁気学特論 MQ305B 川口 A250		形の数理特論(数)★ MQ320B 高橋(雅) Q402	計算機代数システム特論(数)★ MP315B 竹ケ原 Q402	形の数理特論(数)★ MQ320A 高橋(雅) Q402
電気電子工学ゼミナール I なな 電気電子工学ゼミナール I なな 電気電子工学ゼミナール I なな 情報工学ゼミナール I なな 情報工学ゼミナール I なな 情報工学ゼミナール I なな 情報工学ゼミナール I なな 数理システム工学ゼミナール I なな 数理システム工学ゼミナール I なな 数理システム工学ゼミナール I なな 横和システム工学ゼミナール I なな 情報電子工学特別研究 I なな 「有報電子工学特別研究 I なる 「有報電子工学特別研究 I なな 「有報電子工学技別で I なる 「有報電子工学技別で I なな 「有報電子工学技別で I なな 「有報電子工学技別で I なる 「有報電子工学技別で I なる 「有報電子工学技別で I なな 「有報電子工学技別で I なな 「有報電子工学技別で I なる 「有報電子工学技別で I なる 「有報電子工学技別で I なる 「有報電子工学技別で I なん 「有報電子工学技別で I なん 「有報電子工学技別で I なん 「有報電子工学技別で I なん I なん 「有報電子工学技別で I なん 「有報電子工学技別で I なん I な	9 01								
数センベノカエードこと	<u> </u>	電気電子工学元 情報工学ゼゼ: * **********************************	ナール	電気電子工学工学工学研報 情報工学代記 株田 おいっと リール・	ジェナール 1 女女 ナール 1 女女 **********************************	電気電子工学ゼミ 情報工学ゼミナ	ナール1 なな ール1 なな **+	電気電子工学ゼミケー 情報工学ゼミナー 情報工学でデナー 推載工学でデナー ************************************	
12   12   13   13   14   14   15   15   15   15   15   15	Duly EX	数理ンスナムニア情報電子工学特別の表現である。	セミナール 1 女女専別研究 1 女女専別研究 1 女女戦争記	数型ン人アムユ字情報電子工学性を表する。		数埋ンスナムニマ1 情報電子工学特帯を示して	2.4.ナール 1 なな四部党 1 なな四部党 1 なな	数埋ンスナムエ字セン インス・カンス・カンター 情報電子工学特別 電子 電ク モット おきたいき	

電気電子工学ゼミナール I ☆☆情報工学ゼミナール I ☆☆参問システハエ学ゼミナール I ☆☆参問システハエ学ゼミナール I ☆☆	がイングンプライン できた 情報電子工学特別研究 1 タケ電気電子工学特別演習 1 MQ321 情報工学特別演習 1 MQ322 ***********************************	数理ンステムエ字特別演習 I MQ323 認知情報処理特論A(シ)★ 寺本(窓口:塩谷) MQ316
電気電子工学ではできます。 まん エルー・コード はんしょう はんしょう かん 上ルー・ライン・コード かん おいまい かんしょく トー・コート かん アー・コート かん アー・コート かん アー・コート かんりょう コート・コート かんしょう しんりょう アー・ファイン かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう しょう しょう かんしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	新報電子工学特別研究 I 新電子工学特別演習 I を i 報報工学特別演習 I を i 報報工学特別演習 I を i を i を i を i を i を i を i を i を i を	数埋ンステムエ字特別演習 I MQ323 情報メディア工学特論A(シ)★ 朱(窓口:董) MQ312
電気電子工学ゼミナール I なな情報工学ゼミナール I なな精報工学ゼミナール I なな物理システム工学ガニナール I やや		数理ンステムエ字特別演省 I MG323
電気電子工学ゼミナール I ☆☆ 情報工学ゼミナール I ☆☆ 数理システィエ学ゼミナール I ☆☆	(オアインエントルン) (本アイン) (本アイン) (本アイン) (本アン) (	数性ンスナムエ字特別演習 1 MG323
Ð	К 80	<b>無罪</b> 中機

<sup>※【★】</sup>の科目は系統的他コース科目です。自コースの学生については、自コース科目の履修となります。 ※ インターンシップの履修登録はCAMPUS SQUAREを使用しません。シラバス・掲示等で確認すること。 ※ 女女…前期からの通年科目

П

× 豐 Ш

¥

П

全専攻留学生対象 日本語 MA2 MB2 MC2 MD2 開講曜日及び時間は別途掲示で周知 山路、小野	異文化交流MB SP122				
	財務・金融・ベンチャー支援論 SP141 末富(窓口:清水(一)) C104	メンタルヘルス特論 SP129 田所 C205	マーケティング論 SP139 後藤(窓口:清水(ー)) C203		

循環型社会形成論 未定(窓口:関根) SP109 資源循環工学概論 未定(窓口:関根) SP110 中業 集講

実 習

【★】の科目は系統的他コース科目です。自コースの学生については、自コース科目の履修となります。 インターンシップの履修登録はCAMPUS SQUAREを使用しません。シラパス・掲示等で確認すること。 ☆☆…前期からの通年科目 **\*\*** 

Ш

乨

П

K

		·(4Q)						
	イー・サーン・サーン・イー・サー・	第3クオーター(3Q) 第4クオーター(4Q)					環境創生工学特別研究工 なな環境創生工学特別講義B なな	
9時限 16:15~17:00 10時限 17:00~17:45	ナナーヴュース	ギュー人 第4クオーター(40)					別研究Ⅱ なな 別講義B なな	
7時限 14:35~15:20 8時限 15:20~16:05	++	エトエー第3クォーター(30)					環境創生工学特別講義B環境創生工学特別講義B	
5時限 12:55~13:40 6時限 13:40~14:25	環境創生工学系専攻 環境建築学ューフ	等チュース 第4クオーター(4Q)					環境創生工学特別研究 エ なな環境創生工学特別講義 B なな建策インターンシップ なな建築インターンシップ なな	
3時限 10:25~11:10 4時限 11:10~11:55	環境創生	(現代) (第3クオーター(3Q)					環境創住工学権環境創作工学を選集を入りを一種を入りを一種を入りを一種を入りを一種を入りを一種を表した。	
1時限 8:45~9:30 2時限 9:30~10:15		第4クオーター(4Q)					環境創生工学特別ゼミナールエA ☆☆環境創生工学特別研究エ ☆☆	
2年次]	- 1 小小子	第3クオーター(30)					環境創生工学特別環境創生工学学	
[博士前期課程	<b>本部分別に一つ</b>	第4クオーター(4Q)					環境創生工学特別ゼミナールIIA ☆☆環境創生工学特別研究II ☆☆	
平成30年度後期 大学院授業時間割	<b>一</b>	第3クオーター(30)					環境創生工学特別環境創生工学	
平成		世 麗 田 - 20040000000000000000000000000000000000	式 路 □   - 0 0 0 0 0 0	六 監 □   - 0 0 0 0 0 0 0	长 臨 II   - 0 0 4 0 0 v 8 0 5	4	金 智	集講中業

※【★】の科目は系統的他コース科目です。自コースの学生については、自コース科目の履修となります。 ※ インターンシップの履修登録ItCAMPUS SQUAREを使用しません。シラバス・掲示等で確認すること。 ※ 女女…前期からの通年科目

応用物理学コース 第3クオーター(3Q) 第4クオーター(4Q)						生産システム工学ゼミナール ゟな生産システム工学特別研究 エ 々々	生産システム工学特別講義A ☆☆生産システム工学特別講義B ☆☆
先進マテリアル工学コース 第3クォーター(30) 第4クォーター(40)						生産システム工学ゼミナール ☆☆生産システム工学特別研究 エ ☆☆	生産システム工学特別講義A ☆☆生産システム工学特別講義B ☆☆
生産システムエ学系専攻 航空宇宙総合工学コース 第3クオーター(3Q) 第4クォーター(4Q)						生産システム工学 ゼミナール ☆☆生産システム工学特別研究 エ ☆☆	生産システム工学特別講義A かか 生産システム工学特別講義B かか 高温複合材特論 MQ212 青木(窓口:樋口) 将来型推進技術特論 MQ236 小島(孝)(窓口:内海)
ロボティクスコース 第3クォーター(3Q) 第4クォーター(4Q)						生産システムエ学ゼミナール ☆☆生産システム工学特別研究Ⅱ ☆☆	生産システム工学特別講義A ☆☆生産システム工学特別講義B ☆☆
機械工学コース 第3クォーター(3Q) 第4クォーター(4Q)						生産システム工学ゼミナール ゟな生産システム工学特別研究工 々々	生産システム工学特別講義A ☆☆生産システム工学特別講義B ☆☆
	田 闘 田 - 2 0 4 0 0 7 8 0 5	対 器 田     - 20 8 4 70 0 7 8 9 5	关   届     - 20 0 4 0 0 7 8 0 0	株 路 田     - 20 0 4 0 0 0 0 0 0	44	果 跑	+

※【★】の科目は系統的他コース科目です。自コースの学生については、自コース科目の履修となります。 ※ インターンシップの履修登録はCAMPUS SQUAREを使用しません。シラバス・掲示等で確認すること。 ※ 女女…前期からの通年科目

知能情報学コース -ダー(3Q) 第4クォーター(4Q)					電気電子工学ゼミナールエ ☆☆情報電子工学特別研究 エ ☆☆	
情報システム学コース (3Q) 第4クォーター(4Q) 第3クォーター(3Q)					電気電子工学ゼミナールエ ☆☆情報電子工学特別研究 エ ☆☆	
情報電子工学系専攻 電子デバイス計測コース 第4クオーター(40) 第3クオーター(30)					電気電子工学ゼミナールⅡ ☆☆情報電子工学特別研究Ⅱ ☆☆	
第4クオーター(40) 第3クオーター(30)					<b>*</b> * * *	
電気通信システムコース 第3クォーター(30)	大	大	米   踊   田     - 2 8 4 8 8 0 0 0	4 編 日 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	電気電子工学ゼミナール工 情報電子工学特別研究工 習	<b>中</b> 縦

※【★】の科目は系統的他コース科目です。自コースの学生については、自コース科目の履修となります。 ※ インターンシップの履修登録はCAMPUS SQUAREを使用しません。シラバス・掲示等で確認すること。 ※ ★★…前期からの通年科目

副専修科目 田 Ш × Ш 大 Ш K Ш 俄 Ш

全専攻留学生対象 日本語 MA2 MB2 MC2 MD2 開講曜日及び時間は別途掲示で周知 山路、小野

異文化交流MB SP122

恩	
Иm	<b>账</b> 糖

※【★】の科目は系統的他コース科目です。自コースの学生については、自コース科目の履修となります。 ※ インターンシップの履修登録はCAMPUS SQUAREを使用しません。シラパス・掲示等で確認すること。 ※ 女女…前期からの通年科目

# 平成30年度教育システム委員会及び授業評価ワーキンググループ名簿

# 教育システム委員会

所 属	氏 名
委員長	溝口 光男
副委員長	永野 宏治
建築社会基盤系学科	髙瀬 裕也
连来位云 <b>举</b> 监示于代	栗橋 祐介
	船水 英希
機械航空創造系学科	北沢 祥一
	澤口 直哉
	藤本 敏行
応用理化学系学科	矢島 由佳
	高野 英明
	川口 秀樹
  情報電子工学系学科	梶原 秀一
INTRO I TO A T	板倉 賢一
	佐藤 和彦
	森田 英章
全学共通教育センター	神田 康晴
	松本ますみ
環境創生工学系専攻	山田 深
生産システム工学系専攻	湯浅 友典
情報電子工学系専攻	佐藤 信也
情報メディア教育センター	桑田 喜隆
学務課長	的野 裕司

# 授業評価担当ワーキンググループ

	学 科 等 名	氏 名
委員長	機械航空創造系学科	藤本 敏行
副委員長	情報電子工学系学科	川口 秀樹
	建築社会基盤系学科	山田 深
	応用理化学系学科	北沢 祥一
	全学共通教育センター	神田 康晴